

〈セミナー『家庭における教育について』〉

セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。

- ・ 子育てについてのセミナーがあると申し込んだ時には思っていなかったのですが、親も子ども成長でき良かったです。
- ・ 聞き流してしまわないように、考える時間があればと思いました。
- ・ 改めて、親として子どもに対する接し方などの甘えを気づかせてもらいました。
- ・ 子どもの立場で考えることを忘れていたのかもしれない。
- ・ 親には子どもを産んだ事ではなっていますが、本当に子どもを育てられているのか？親になれているのか？考えさせられました。
- ・ 自分を振り返って、子のためになっているのか、考えさせられる。
- ・ 親の心構え、勉強になります。
- ・ ストローク、肉体的にも心理的にも肯定的なストロークがちゃんと出来ているのだろうか？心の栄養が与えられていないのではないかと反省させられました。子どもが親をイヤだと思ふことの3つ、私もすっかり入っています。これはなかなか私自身変えることが難しいような気がしますが、親子のコミュニケーションを取りながら（とりあえず夏休みから早起きして一緒に歩く）私も少しずつ変わっていけば子どもも大きく成長してくれるのではないかと思います。
- ・ 皆さんの熱意を感じました。安心して子どもを預けられます。
- ・ 内容はどれも“うん、うん”と思える、とても大切で勉強になることだと思ったが、いざ自分がそれを全部実行できるかと言えば、それは難しいと思った。なるべく努力して実行していきたい。
- ・ 改めて、教育について考えるチャンスになりました。資料を読み返したいと思います。
- ・ 漠然とした気持ちと不安がいっぱいでしたが、子どもがやり遂げることをしっかりと見て、成長した姿を心から祈っています。
- ・ ストロークとディスカウントというのは初めて聞きました。又、やってはいけない5つの過、勉強になりました。肝に銘じたいと思います。
- ・ 教育には（共育、協育、・・・、強育）というのが、改めて、勉強中心になってしまいがちの生活なので心に残りました。
- ・ 子どもを育てていく上で、重要なことを勉強させていただくことが出来、大変有意義でした。
- ・ 私自身が今、コミュニケーションツールの勉強をしているので、ストロークの話など、非常に興味を持って聞くことが出来ました。言葉の力について考えています。
- ・ 分かっているけど出来ない・・・ということ思い出しました。
- ・ 子どもに対する接し方を改めて見直すきっかけとなりました。
- ・ 今後、子育てに対しての大きなヒントをいただきました。
- ・ 最近、反抗期に入ったせいか、色々と親子でぶつかり合うことが多かったので、今日のセミナーはとても参考になりました。
- ・ 自分が子どもにとって嫌な親だと感じました。
- ・ セミナーの内容が去年より短縮されていましたが、ポイントを押さえており良かったと思います。
- ・ 親の生活の中での子どもの生活がある毎日です。親の気持ちの良い悪いでつい子どもを怒ることが多いと思います。私はばあちゃんですので見るだけです。

- ・ 近頃、いろんな時にこの生きる力という言葉を目にします。勉強だけではない子どもが本当に成長する上で大切な心身の成長、親自身が未熟だから申し訳ない気がします。
- ・ 否定的なストロークばかりして、子育てをしている自分に気づきました。反省しています。今後気をつけます。
- ・ 皆さんのお力添えでこの100km 徒歩の旅が行われていることに改めて感謝いたします。子どもを強くするためには親の辛抱が必要だということ、地域との関わりも大切だなあと改めて感じました。
- ・ 親が子に対してストロークを与え、私メッセージで子どもの行動を変えていけたら良いですね。これから心して子育てします。
- ・ うなずけることが多く活用していきたいと思います。
- ・ 自分では“過”とっていなかった部分でもこうやってセミナーを受けると“過”だったかな、と思う部分があり勉強になりました。
- ・ 今まで忘れかけていたものをまた思い出させてもらいました。参加させていただきありがとうございました。
- ・ 昨年も受講して感心して反省したことも一年間の中で少しずつ忘れてしまっていたことを今年又思い出し、又反省することもありました。こうやって親も少しでも子どもと一緒に体験、勉強していきたいと思います。
- ・ セミナーの内容がテキストに上手く手短かに書いてあって分かりやすかったです。
- ・ もっと6日に向けて具体的な話をされるのかと思いました。
- ・ 子どもが自律・成長するためには親も我慢強く待つことの大切さを感じました。
- ・ 現在6年生の女の子と2年生の男の子がいますが、共に反抗期で毎日困っております。親の我慢強さが試される時だと改めて思いました。頑張ります。
- ・ 昔のように他の子どもを注意する人が居なくなった。
- ・ 自分では気づかなかった点のお話が聞けてとても為になりました。自分の間違っていた子育てを直していきたいと思います。
- ・ 今朝子どもにガミガミ言って喧嘩したばかりだったし、子育てに悩んでいたから少し光が見えたようなガンバローと思えた。
- ・ 毎日の仕事の忙しさで子どもに対する接し方で忘れていたものを立ち止まって意識する機会を得ることが出来ました。実行できることからやっていきたいです。
- ・ 親(自分自身) 忍耐力の無さを感じました。学んだことを実際に行ってみようと思いました。
- ・ 教え方を再度考えてみないといけないと思った。褒め方・叱り方を子どもの立場に立ってみようと思います。
- ・ 初めての言葉が出てきて、改めて子育ての難しさを実感した。
- ・ 子どもにいろいろ言うだけでなく、大人の方も変わらなければいけないと思いました。
- ・ 我が身を振り返り、改めて親として頑張ろうと思いました。
- ・ 日常の子育ての中、改めて子どもに接する自分の態度の反省をしました。過保護・過干渉など。
- ・ 褒めることを叱ることより増やしていきたいと思いました。
- ・ 親子関係をこれからどのようにしていけば良いかを考えさせられた。
- ・ いろいろなことを学ばせていただきました。今後の子育てに役立てたいと思います。
- ・ 自分を律することなど、子どもとの関わりは大変であり、やりがいがあることだと思いました。
- ・ 周りのサポートの大切さ、本人の頑張ることの出来る環境作りを与えることの大切さ、から成功するよ

う希望します。

- ・ 頭では分かっているもなかなかその様に子どもに接しているかなと考えさせられました。
- ・ 改めて子育てについて考えさせられました。家庭での言葉掛け、態度など反省しなければ・・・
- ・ 少しでも頭の片隅に忘れずに置いて生活したいです。
- ・ 子どもに対する自分の姿勢で直さないといけないことがかなりあると思った。
- ・ 子どもに自立心を持たせる、成長させるために良い接し方を勉強しました。
- ・ 100kmを歩くことで子どもだけが頑張るのではなく、日頃の生活の中で親が心掛けないといけないことを学べてとても良かったです。
- ・ 子育てをするということの視点が少し変わるような気がしました。
- ・ 子どもの嫌な気になる時のことが興味深かった。
- ・ 暑かったですが、とても良い研修会でした。難しくないことなので家庭の方でも実践していきたいと思いました。親を注意する(それでいいのか?と教えて下さる)研修はなかなか無いのでとても有り難く思います。
- ・ いろいろ考えさせられることがありました。
- ・ 考えさせられることがいろいろありました。普段の自分の子どもへの接し方とか・・・
- ・ いろんな方の意見がとても参考になりました。自分自身、頑張らなくてはと思いました。
- ・ 普段の自分の姿(親)を考えさせられた。